

表彰会議 VISIONと今後の方針

VISION

1. 新しい技術分野にフォーカスした表彰制度の構築
2. 新しい一貫教育プログラムを対象とした表彰制度の構築
3. 国際的な表彰制度の構築
4. 表彰・奨励制度の体系化

今後の方針

- ①-1 経済・社会科学・人文系に特化した表彰制度の構築
- 2 エネルギー・通信・人口知能に特化した表彰制度の構築
- 3 新技術分野で新しく設置された委員会活動で顕著な功績を上げた方への表彰制度の構築
- ② 新たな教育プログラムに対応した表彰制度の構築
- ③-1 学術講演会における海外の優れた講演者に対する表彰制度の構築
- 2 英文論文集を対象とした表彰制度の構築
- 3 各国SAEから推薦された技術者に対する国際賞新設
- ④ 募集方法、選考方法、表彰方法の見直しと体系化

表彰会議 ロードマップ

自動車技術の発展に資する、ものづくり・ひとづくりの奨励

2020

2030

2050

新しい技術分野にフォーカスした表彰制度の構築

- 経済・社会科学・人文系に特化した表彰など
- エネルギー・通信・人工知能に特化した表彰など

新しい一貫教育プログラムを対象とした表彰制度の構築

- 秋季大会のポスターセッションを対象とした優秀ポスターセッション賞
- 中高生の発表に対する表彰(新たな教育プログラムに対応)

国際的な表彰制度の構築

- アジア地域からの発表に対する 優秀講演発表賞の授与(大会の学術講演会を対象)
- Best Paper Award for International Journal of Automotive Engineering Award(英文論文集を対象)
- 国際賞(各国SAEから推薦を受けた技術者に対する自技会賞の授与
例えばタイ、インドなど日本企業が進出している国)

表彰・奨励制度の体系化

- ダイバーシティ等も考慮した表彰対象・募集方法・選考方法・表彰方法の見直し及び体系化
- 創立100周年記念表彰